

第8学年 国語科

	単元	観 点	評 価 項 目	時数
1 学 期	裏表紙 ○「未来へ」	国語への関心・意欲・態度	詩の内容を理解しようとしている。	1
		話す・聞く能力	描写の効果、筆者の思いを考えて音読している。C(1)ア	
		言語についての知識・理解・技能	表現技法について理解している。伝国イ(イ)	
	1言葉を感じる ○「メッセージをどう聞かか」	国語への関心・意欲・態度	キーワードに注意して、筆者の考えを捉えようとしている。	2
		読む能力	キーワードに注意して、筆者の考えを捉えている。C(1)ア	
		言語についての知識・理解・技能	抽象的な概念を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。伝国(1)イ(イ)	
	○「短歌を楽しむ」	国語への関心・意欲・態度	情景や心情を表す語句に注意して、短歌を読もうとしている。	2
		読む能力	好きな短歌を選び、表現の工夫などを捉えて、鑑賞文を書いている。C(1)ウ	
		言語についての知識・理解・技能	抽象的な概念を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。伝国(1)イ(イ)	
	○短歌のリズムで表現しよう	国語への関心・意欲・態度	自分の思いを短歌のリズムに乗せて表現しようとしている。	3
		書く能力	短歌のリズムを意識しながら、自然や体験の描き方を工夫して、短歌を作っている。B(1)ウ	
		言語についての知識・理解・技能	文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。伝国(1)イ(ウ)	
	○共通語と方言	国語への関心・意欲・態度	方言のよさや共通語のうまれた理由について考え、話し合おうとしている。	1
		言語についての知識・理解・技能	方言のよさや共通語のうまれた理由について考え、話し合おうとしている。	
	○敬語	国語への関心・意欲・態度	自らの日常の言語活動を振り返り、言葉のきまりを見出そうとしている。	2
		言語についての知識・理解・技能	敬語について理解を深め、場面や相手によって正しく使い分けている。伝国(1)イ(ア)	
	2感想を深める ○「字のない葉書」	国語への関心・意欲・態度	登場人物の言動から読み取れる思いに注意して作品を読もうとしている。	3
		読む能力	登場人物の言動から読み取れる思いに注意して作品を読んでいる。C(1)イ	
言語についての知識・理解・技能		抽象的な概念を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。伝国(1)イ(イ)		
○「卒業ホームラン」	国語への関心・意欲・態度	登場人物の言動から読み取れる思いに注意して作品を読もうとしている。	4	
	読む能力	登場人物の言動から読み取れる思いに注意して作品を読んでいる。C(1)イ		
	言語についての知識・理解・技能	抽象的な概念を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。伝国(1)イ(イ)		
○「問題意識を持って聞こう」	国語への関心・意欲・態度	事実と主観を聞き分け、相手の考えの根拠を吟味しようとしている。	3	
	話す・聞く能力	事実と主観を聞き分け、相手の考えの根拠を吟味するとともに、聞き取ったことを踏まえて自分の考えを述べている。A(1)エ		
	言語についての知識・理解・技能	文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。伝国(1)イ(ウ)		

1 学期	○形の似た漢字	国語への関心・意欲・態度	漢字の構成と読み・意味とのかかわりをとらえようとしている。	1
		言語についての知識・理解・技能	漢字の構成と読み・意味とのかかわりを理解し、部首だけが違う漢字どうしを適切に区別している。伝国(1)ウ(ア)(イ)	
	3伝え方を工夫する ○「経節－世界に誇る 伝統食」	国語への関心・意欲・態度	文章の内容や表現に関心を持ち、論理の展開の仕方や表現の仕方について考えようとしている。	4
		読む能力	文章のまとまりを捉えて全体を要約するとともに、筆者の書き方の工夫について気づいたことを挙げている。C(1)イ	
		言語についての知識・理解・技能	文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。伝国(1)イ(ウ)	
	学びの扉1 ○「要約する」	国語への関心・意欲・態度	要約の仕方のポイントを理解し、文章を的確に要約しようとしている。	1
		読む能力	要約の仕方のポイントを理解し、文章を的確に要約している。C(1)イ	
		言語についての知識・理解・技能	文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。伝国(1)イ(ウ)	
	学びの扉2 ○「テーマを立てて説明 する」	国語への関心・意欲・態度	調査して報告するために、ふさわしいテーマを考えてようとしている。	1
		書く能力	調査して報告するために、ふさわしいテーマを考えている。B(1)ア	
		言語についての知識・理解・技能	学習した漢字を文や文章の中で適切に使っている。伝国(1)ウ(イ)	
	書く[伝達] ○「調べて考えたことを伝えよう－『食文化』のレポート」	国語への関心・意欲・態度	興味のあることをもとにテーマを設定し、様々な情報を集めようとしている。	6
		書く能力	事実と自分の考えとを区別したり、構成を工夫したりしてレポートを書いている。B(1)イ	
		言語についての知識・理解・技能	学習した漢字を文や文章の中で適切に使っている。伝国(1)ウ(イ)	
	○「用言の活用－ばらばら 動詞カードをかたづけろ」	国語への関心・意欲・態度	自らの日常の言語活動を振り返り、言葉のきまりを見出そうとしている。	2
		言語についての知識・理解・技能	用言の種類やはたらき、活用について理解している。伝国(1)イ(エ)	
[漢字道場2] ○「漢字の意味」(1)	国語への関心・意欲・態度	類義・対義の関係にある漢字や複数の意味を持つ漢字に関心を持ち、漢字を適切に読み分けようとしている。	1	
	言語についての知識・理解・技能	似た意味や反対の意味、思いがけない意味を持つ漢字について理解し、書き分けている。伝国(1)ウ(ア)(イ)		
読む[読書] ○小さな労働者	国語への関心・意欲・態度	作品の魅力を伝える宣伝文やキャッチコピーを考え、まとめようとしている。	2	
	読む能力	多様な方法で選んだ本や文章などから適切な情報を得て、自分の考えをまとめている。C(1)オ		
	言語についての知識・理解・技能	既習の漢字に加え、新出漢字を正確に読むことができる。伝国(1)ウ(ア)		
2 学期	4説得力を高める ○「哲学的思考のすすめ」	国語への関心・意欲・態度	文章の内容や表現に関心を持ち、論理の展開の仕方や表現の仕方について考えようとしている。	5
		話す・聞く能力	抽象的な概念を表す語句や心情を表す語句などに注意して読んでいる。C(1)ア 自分の知識や体験と関連づけながら、論証を吟味したり、身近なことについて考えたりしている。C(1)エ	
		言語についての知識・理解・技能	抽象的な概念を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。伝国(1)イ(イ)	

2 学 期	字ひの扉3 ○「論証の組み立てを捉える」	国語への関心・意欲・態度	論証の組み立てを捉え、説得力があるかどうかを考えようとしている。	1
		読む能力	論証の組み立てを捉え、説得力があるかどうかを考えている。C(1)イ	
	書く[論証・説得] ○「反対意見を想定して書く—意見文」	国語への関心・意欲・態度	反論の文章を書く手順に関心を持ち、文章を書くことに意欲的に取り組もうとしている。	6
		書く能力	自分の立場および伝えたい事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫して書いている。B(1)イ 自分の主張に説得力を持たせるために、根拠を具体的に記述したり、他の立場への的確な反論を盛り込んだりしている。B(1)ウ	
		言語についての知識・理解・技能	相手や目的に応じて、話や文章の形態や展開に違いがあることを理解すること。伝国(1)イ(オ)	
	話す・聞く[話す] ○「説得力のある提案をしよう—プレゼンテーション」	国語への関心・意欲・態度	プレゼンテーションに関心を持ち、グループでのプレゼンテーションに取り組もうとしている。	5
		話す・聞く能力	異なる立場や考えを想定して自分の考えをまとめ、論理的な構成や展開を考えている。A(1)イ 目的や状況に応じて資料や機器などを効果的に活用して話している。A(1)ウ	
		言語についての知識・理解・技能	相手や目的に応じて、話や文章の形態や展開に違いがあることを理解している。伝国(1)イ(オ)	
	言葉[文法の窓] ○「助詞—文よ、助詞で大きく育て」	国語への関心・意欲・態度	自らの日常の言語活動を振り返り、言葉のきまりを見出そうとしている。	1
		言語についての知識・理解・技能	助詞の種類とそのはたらきを理解している。伝国(1)イ(エ)	
	言葉[漢字道場] ○「同訓異字」	国語への関心・意欲・態度	同訓異字について関心を持ち、使い分けようとしている。	1
		言語についての知識・理解・技能	同訓異字について理解し、文脈に応じて適切に使い分けしている。伝国(1)イ(ア)(イ)	
	日本語の調べ ○詩「落葉松」	国語への関心・意欲・態度	詩の内容や表現の特徴を踏まえて工夫して音読、朗読しようとしている。	1
		読む能力	心情を表す語句などに注意して読んでいる。C(1)ア	
		言語についての知識・理解・技能	抽象的な概念を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。伝国(1)イ(イ)	
	5伝統文化を楽しむ [古典] ○「枕草子」 ○「徒然草」	国語への関心・意欲・態度	古典作品に関心をもち、古文を意欲的に読み、現代語訳をもとに、登場人物や作者の思いを考えようとしている。	4
		読む能力	抽象的な概念を表す語句や心情などを表す語句などに注意して読み、筆者のものの味方や考え方、表現の仕方を捉えている。C(1)ア	
		言語についての知識・理解・技能	作品の特徴を生かして、朗読するなどして、古典の世界を楽しんでいる。伝国(1)ア(ア) 古典に表れたものの見方や考え方にふれ、登場人物や作者の思いなどを想像している。伝国(1)ア(イ)	
○「平家物語」	国語への関心・意欲・態度	七五調や対句、擬音語など、表現の特徴に注意して古文を朗読しようとしている。現代語訳をもとに大意をとらえ、描かれた状況や登場人物の思いを捉えようとしている。	4	
	読む能力	描かれた状況や心情を読み取り、武士の価値観や生き方について考えている。伝国(1)ア(イ)		
	言語についての知識・理解・技能	古典に表れたものの見方や考え方に触れ、登場人物の思いを想像している。伝国(1)ア(イ)		

2 学 期	○「漢詩」	国語への関心・意欲・態度	表現の特徴に注意して、漢詩を朗読しようとしている。	3
		読む能力	漢詩の形式を理解し、対句などの特徴的な表現に注意して朗読・暗唱している。 伝国(1)ア(ア) 描かれている情景や作者の心情をとらえるとともに、自然を表す表現の効果について気づいたことを挙げている。 伝国(1)ア(イ)	
		言語についての知識・理解・技能	古典に表れたものの見方や考え方に触れ、登場人物や作者の思いを想像している。 伝国(1)ア(イ)	
	書く[通信・手紙] ○「依頼状やお礼状を書こう」	国語への関心・意欲・態度	目的に応じた手紙を書くことに取り組もうとしている。	3
		書く能力	手紙を書く際のポイントについて学習し、適切な表現で手紙を書いている。 伝国(1)イ(オ)	
		言語についての知識・理解・技能	相手や目的に応じて、話や文章の形態や展開に違いがあることを理解している。 伝国(1)イ(オ)	
	言葉[日本語探検2] ○「話し言葉と書き言葉」	国語への関心・意欲・態度	話し言葉と書き言葉の違いについて関心を持ち、使い分けようとしている。	1
		言語についての知識・理解・技能	話し言葉と書き言葉の違いについて理解している。 伝国(1)イ(ア)	
	言葉[文法の窓] ○助動詞	国語への関心・意欲・態度	自らの日常の言語活動を振り返り、言葉のきまりを見出そうとしている。	2
		言語についての知識・理解・技能	助動詞の種類やはたらき、意味を理解している。 伝国(1)イ(エ)	
	6描写を味わう 読む[文学二] ○「走れメロス」	国語への関心・意欲・態度	登場人物の様子や心情の描写から、作品のおもしろさや作者の思いをとらえようとしている。	6
		書く能力	場面ごとの人物や情景の効果的な描写に着目し、メロスと王の人物像や、考えの変化をとらえている。 C(1)イ 展開や表現の工夫について、具体的な箇所を指摘しながら、気づいたことや考えたことを挙げている。 C(1)ウ	
		言語についての知識・理解・技能	抽象的な概念を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 伝国(1)イ(イ)	
	学びの扉4 ○「人物像を捉える」	国語への関心・意欲・態度	例文に示された人物の言動の意味に注意して、人物像を捉えようとしている。	1
		読む能力	例文に示された人物の言動の意味に注意して、人物像を捉えている。 C(1)イ	
	言葉[日本語探検3]○類義語・対義語	国語への関心・意欲・態度	類義語と対義語の学習に意欲的に取り組んでいる。	1
		言語についての知識・理解・技能	類義語と対義語について理解している。 伝国(1)イ(イ)	
	読む[読書] ○「歴史の物差し―水月湖の年縞」	国語への関心・意欲・態度	読書に関心を持ち、全文を読んで感想を持つようとしている。	2
書く能力		読んだ文章について、調べたことや話し合ったことを踏まえ、自分の考えをまとめている。 C(1)オ		
言語についての知識・理解・技能		既習の漢字に加え、新出漢字を正確に読むことができる。 伝国(1)ウ(ア)		
3 学 期	7効果的に表現する 読む[言葉とメディア] ○「『正しい』言葉は信じられるか」(3)	国語への関心・意欲・態度	複数の記事を読み比べて、印象の違いとその理由について考えている。	3
		読む能力	事実の述べ方による、読み手に与える印象の違いや、その理由について考え、理解している。 C(1)ウ	
		言語についての知識・理解・技能	抽象的な概念を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 伝国(1)イ(イ)	

書く[情報発信] ○「タウン誌の記事を推敲しよう」	国語への関心・意欲・態度	構成や表現の効果について考えて、文章を推敲しようとしている。	3
	書く能力	構成や表現の効果について考えて、より効果的に伝わるように記事を推敲している。B(1)エ	
	言語についての知識・理解・技能	相手や目的に応じて、話や文章の形態や展開に違いがあることを理解している。伝国(1)イ(オ)	
字ひの扉5[論理的な言葉の力/議論する力] ○反論する	国語への関心・意欲・態度	議論の問題点や的確な反論について考えようとしている。	1
	話す・聞く能力	議論の問題点を捉えたり、的確な反論を考えたりしている。A(1)オ	
話す・聞く[話し合う] ○「話し合いで問題を検討しよう—リンクマップによる話し合い」	国語への関心・意欲・態度	テーマについて、メリットとデメリットを出し合おうとしている。	6
	話す・聞く能力	テーマについて、リンクマップを用いて話し合い、意見をまとめている。A(1)オ	
	言語についての知識・理解・技能	抽象的な概念を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。伝国(1)イ(イ)	
学びの扉6[創造的な言葉の力/表現する力] ○「想像を誘うように表現する」	国語への関心・意欲・態度	語句の配列を変えたり描写を取り入れたりして、想像を誘う表現をしようとしている。	1
	書く能力	語句の配列を変えたり描写を取り入れたりして、想像を誘う表現をしている。B(1)ウ	
	言語についての知識・理解・技能	文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。伝国(1)イ(ウ)	
書く[感性・創造] ○「いきいきと描き出そう—短歌から始まる物語」	国語への関心・意欲・態度	場面の情景や心情を生き生きと書こうとしている。	6
	書く能力	場面の情景や人物の心情が伝わるように書いている。B(1)ウ・オ	
	言語についての知識・理解・技能	文の中の文の成分の順序や照応、文の構成などについて考えている。伝国(1)イ(ウ)	
言葉[漢字道場4] ○「同音異義語」	国語への関心・意欲・態度	同音異義語をについて理解し、文脈に応じて使い分けている。伝国イ(イ)	1
	言語についての知識・理解・技能	同音異義語をについて理解し、文脈に応じて使い分けている。伝国イ(イ)	
読む[詩] ○「わたしが一番きれいだったとき」	国語への関心・意欲・態度	資料から戦争という社会状況をとらえ、詩を読む際の参考にしようとしている。	2
	読む能力	抽象的な概念を表す語句などに注意して読んでいる。C(1)ア 文章に表れているものの見方や考え方について知識や体験と関連づけて自分の考えを持っている。C(1)エ	
	言語についての知識・理解・技能	抽象的な概念を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。伝国(1)イ(イ)	
読む[読書] ○坊っちゃん	国語への関心・意欲・態度	読書に関心を持ち、全文を読んで感想を持つようとしている。	4
	読む能力	主人公と清の人物像をとらえ、感じたことや考えたことを挙げている。C(1)エ	
	言語についての知識・理解・技能	抽象的な概念を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにしている。伝国(1)イ(イ)	